

PROGRAM NOTE 2016 年 4 月



夢を叶えたラジオ少年・中村哲郎アナウンサーを訪ねて
レポーター：埼玉県川口市・小笠原広行

もうあれから5年の月日が経過した。東日本大震災発生直後から、声を枯らしてリスナーに沿岸からの避難を呼び続け、不眠不休で、安否情報や避難所の情報を放送し続けた当時、ふくしま FM のアナウンサーがいた。今回インタビューをさせて頂いた長野県佐久市にあるコミュニティ FM 局「fm さくだいら」でパーソナリティをされている『中村哲郎(なかむらてつろう)さん』、その人である。

長野県長野市出身の彼は、幼い頃からラジオが大好きで、高校生の頃は「はがき職人」として名を馳せ、放送作家を目指す程、ラジオが大好きな少年であった。大学卒業後、編成マンとして千葉の民放 FM 局:BayFM に入社し、9.11 の同時多発テロ事件を切っ掛けにアナウンサーに転身。さらに在京民放 FM 局:インターFM のアナウンサー兼ニュースデスクとして勤務。静岡県でテレビやラジオの MC、ナレーター、レポーター等を経て、縁あってふくしま FM のアナウンサーとなった。東日本大震災後は「福島県のリスナーの皆さんに支えられ、ラジオの本来持つ、あたたかさ、人と人とのつながりの素晴らしさを教えていただきました」と彼は語っている。2013 年 4 月から、彼の母親と奥様の故郷・長野県佐久市にあるコミュニティ FM 局「fm さくだいら」で、現在パーソナリティを勤められている。

昨年 8 月、出張帰りに立ち寄った北陸新幹線 JR 佐久平駅で同局を受信し、心暖まるベリカード(サイン&メッセージ入り)を得たが、番組表にサイマルラジオの紹介があった。早速、スマートフォンアプリをダウンロードして、サインを頂いたパーソナリティ(山田真智子さん)の番組宛に、メッセージを送り、リアルタイムで双方向性のラジオ放送であることを知った。

これを契機に、通勤時間帯の電車内で、中村哲郎さんの担当する「ワクワクモーニング(月曜日～金曜日 7:00～10:00)」に投稿をするようになった。この 3 時間の生放送番組は、最新の設備で配信をされているが、中村哲郎さんの「ワンマン運用」で進められる。全国ニュースやローカルな話題、交通情報や取材番組などが織り交ぜられているが、まず初めて聞くリスナーが驚くのは、「天気予報」である。北は岩手県から南は宮崎県、さらに、オーストラリア・ケアンズ、台湾、ドバイと海外の天気予報が流れるのである。これこそコミュニティ FM 局でありながら、リスナーの拡がりを感じる一場面である。そして、リスナーにとっての楽しみが、毎日変わる「メッセージテーマ」である。「はがき職人」であった中村哲郎さんらしい「仕掛け」であるかは定かではないが、テーマに沿ってメッセージがたくさん届くのである。時に、緊急アンケート等も発信され、中村哲郎さんの軽妙なトークで、電車内で爆笑することもしばしばである。また、リスナーがスタジオに集結して番組に登場するなど、サイマルラジオを使った『中村 JAPAN』の広がり、さらには、リスナー間の繋がりを強く感じる番組である。

今回、中村哲郎さんのインタビューを試みた。このインタビュー番組を通じて、多くの BCL の方々が、尾崎一夫先生が日頃お話しされる『送り手が縦糸、リスナー間の横糸』を感じて頂ければ幸いである。皆様もサイマルラジオで、また、お近くでの直接受信で、中村哲郎さんの「ワクワクモーニング」をお聴きなることをお奨めする。

尚、このインタビュー番組をお聴きになられてのご意見やご感想を“fm さくだいら”にお送り頂いた皆様にはご好意により『中村哲郎さんの直筆サイン入りベリカード』と『番組表』が発行されます。返信用切手 120 円を同封の上、皆様のご感想等をお送り下さい。

【宛先】〒385-0028

長野県佐久市佐久平駅東 1 番地 1

株式会社エフエム佐久平「直筆サイン入りベリカード」係

【URL】<http://www.fmsakudaira.co.jp>

最後に、今回のインタビュー取材を快く引き受けて頂いた中村哲郎さん、ならびに“fm さくだいら”のスタッフの皆様、写真をご提供頂いたリスナー仲間、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。



サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送

淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送

4月02日	国際開発地域ボランティア(2) 上城貴志	4月03日	聖書遊覧バス: ヨシュア紀(9)
4月09日	fm さくだいら放送局訪問記 小笠原広行	4月10日	聖書遊覧バス: ヨシュア記(10)
4月16日	薬学(漢方)研究を旨として(1) 松瀬俱子	4月17日	リスナーからの「お便り交換の時間」
4月23日	薬学(漢方)研究を旨として(2) 松瀬俱子	4月24日	聖書遊覧バス: ヨシュア記(11)

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.org>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただきます。(mp3 形式)

放送時間: 日本時間 午前 7 時半~8 時 17760kHz (再放送) 午後 8 時~8 時 30 分 15400kHz
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)